

競技ルール

ドット・ファイト(水玉合戦)	水風船を投げ合い、相手を全滅させる競技で、暑い夏の日中を競技によって打ち水をするを主眼とする。
チーム編成	1チーム4人編成
水玉(水風船)	①試合前に各チームが水玉を製作する。 ②水玉の最小サイズを規定し、それ以下のものは競技に使用できない。(審判が試合前に検査する) ③1試合2ゲームとし、1ゲームに各チーム40球とする。
競技時間(2分)	①前半1分はアタックラインより後方から投げ合う。ただし、選手1名はシールド(盾)を持つことができるが、アタックラインより後方に下がることができない。(フロントエリア内のみしか行動できない) ※シールドは縦45cm×横45cmの範囲内であればどんな形でも可。材質は金属以外の木、発砲スチロールなどで制作する。 ②水玉はその都度、水玉バスケットに取りに行くか、味方からのパスによって水玉を受け取る。 ③後半1分の合図で全員がセンターラインまで進むことができる。 ④アウトになった競技者はすみやかにコート进行退場し、バックラインの後方で待機する。 ⑤シールドを持った選手がアウトになった場合は他の選手が引き継ぐことはできない。
競技者アウト	①水玉が身体に当たり割れた場合(水玉が割れなければセーフ) ②コートのラインを片足が超えた場合(オンラインはセーフ) ③味方のパスで水玉が割れてしまったり、味方が投げた水玉が身体に当たり割れた場合 ④審判の指示に従わない場合 ※次の場合はアウトにならない ●水玉が空中で裂けて競技者に当たった場合 ●水玉が他の競技者に当たった後に、別の競技者に当たった場合(割れてしまったらアウト) ●相手が投げた水玉を割らず手で受け止め、その水玉を投げた場合 ●自陣地に落ちている相手チームの割れていない水玉を投げた場合
勝利条件	①相手チームを全滅させる。 ②競技終了後、残ったチームの人数が多い方を勝利とする。 ③ドローとなった場合はそれぞれのチーム1名が参加するサドンデス戦を実施する。
服装・安全具	①ヘルメット(サイクル用可)・ゴーグル(スポーツサングラス可)を装着義務とし、服装は濡れてもよいものとする。 ※ヘルメット・ゴーグルはレンタルあり。ゴーグルは水泳用でも可。コスプレ・仮装大歓迎 ※ニーパッド・エルボーパッドの装着は推奨します。更衣室(テント)は用意します。 ②靴は滑りにくいものを着用(クロックスを含むサンダル類、裸足など禁止)

